

令和7年度 委託研修について

1. 支援団体の職員向け

(1) 支援団体統括者セミナー（日本医師会に委託）

目的 原因究明と再発防止を目的とした一連の医療事故調査を、専門性公正性を確保しつつ、円滑に実施、支援する指導者を養成する。
都道府県における医療事故調査を統括し、地域を牽引できる人材を養成する。

対象者 各都道府県担当者 100～150 名程度

日程 未定

方法 未定

○令和6年度実績

日程 令和7年2月9日（日）

方法 日本医師会館よりインターネットによるライブ配信

受講者 各都道府県より3名程度 計120名

＜受講者内訳＞

支援団体の代表としての都道府県医師会担当役員（医師） 42名

院内調査の基幹病院等代表者（医師） 37名

地域の看護職代表者（看護師） 41名

2. 医療機関の職員向け

(1) 管理者・実務者セミナー（日本医師会に委託）

目的 医療機関の管理者、及び実務担当者が「医療事故調査制度」を理解し、適正な制度運用を図る。

対象者 医療機関の管理者、医療安全担当者、もしくはこれに準ずる方

日程 未定

方法 未定

参加予定数 1,000～1,400 人程度

○令和6年度実績

日程 令和6年12月8日（日）

方法 日本医師会館にて参集、およびeラーニング

全講義受講修了者 計1,037名

＜職種内訳＞

医師 475名、歯科医師 8名、看護師 348名、助産師 7名、薬剤師 38名、臨床工学士 14名、診療放射線技師 12名、事務職 101名、その他 34名

＜役職内訳＞

管理者 281名、副院長 87名、医療安全管理部門 部長 87名、医療安全管理部門 402名、医療安全部門以外 134名、その他 46名

※受講申し込み者 1,272名のうち初めて受講 1,020名

(2) 医療事故調査制度研修会（日本歯科医師会に委託）

目的 歯科における医療事故調査制度の対応、とくに予期せぬ死亡事故発生直後の初動に焦点を当て、医療事故発生時の対応について理解を深められるよう研修を実施する。

対象者 歯科医師、歯科衛生士等、歯科にかかる医療安全及び医療事故調査等支援に関する業務に携わる者

日程 未定

方法 未定

参加者予定数 100 人程度

○令和 6 年度実績

日程 令和 7 年 2 月 20 日（木）～ 3 月 6 日（木）

方法 収録動画オンデマンド視聴 2 時間 30 分

受講者 144 名

<職種内訳>

歯科医師 140 名、その他医療従事者 4 名